

# 令和6年度全国学力・学習状況調査における

## 北九州市立 八幡 小学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、6年生を対象として、令和6年4月18日（木）に、「教科（国語、算数）に関する調査」、文部科学省が指定した日（4月10日から4月30日の間）に「児童質問調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2. 調査内容

#### (1) 教科に関する調査（国語、算数）

教科に関する調査（国語、算数）	
①	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
②	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

#### (2) 児童質問紙調査

児童質問紙調査	
<input type="radio"/>	学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

### 3. 教科に関する調査結果の概要

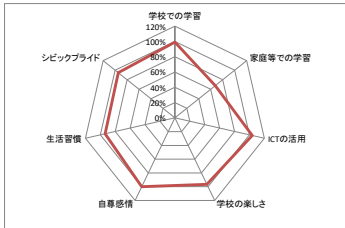
#### (1) 全国・本市の学力調査（国語、算数）の結果

本年度の結果	国語		算数	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.3	66	9.6	60
全国	9.5	68	10.1	63

#### (2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	「話すこと・聞くこと」及び「読むこと」に関連して問われていることについては、よく理解できている。一方で、「書くこと」に関しては、事実と感想、意見を区別して記述することに苦手意識をもっている児童が多いことが分かった。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える問題	
	努力が必要な問題	目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題	
算数	全体的な傾向や特徴など	「図形」及び「変化と関係」に関連して問われていることについては、よく理解できている。一方で、「データの活用」に関しては、必要な数値の読み取りとその活用について苦手意識をもっている児童が多いことが分かった。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	図形の見取り図や展開図の性質について問う問題	
	努力が必要な問題	円グラフから割合を読み取る問題	

### 4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問調査結果の概要



**質問調査の結果分析**

- ・「学校の楽しさ」及び「学習中のICT機器の活用状況」に関する問いに対して、90%以上の児童が肯定的に回答している。
- ・主体的・対話的で深い学びや個別最適な学びが、児童生徒の自己有用感等に影響を与えている可能性があるため、今後も学校全体で授業改善を進め、児童が「わかった」「おもしろい」と思える授業にすることが必要である。
- ・学校内でのICT機器の活用状況は肯定的だったが、家庭での学習に十分生かされていないことが分かった。今後は、家庭学習における学習課題の形式を工夫し、個に応じた学びの場を充実できるようにしていく。

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組

未来科学習の推進を中心に、自分の考えをまとめ、他者に伝える機会（発表）を、低・中・高学年それぞれの発達段階に応じて、計画的に設ける。発表は対話形式に限定せず、書きまとめることや、ICT機器を活用すること等幅広く選択できるようにする。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

学校内でICT機器を十分に活用できている実態を踏まえ、ドリルアプリ等を活用した学習課題を計画的に設定する。ただし、情報モラル教育（使用時間や情報の取り扱い方）も並行して、粘り強く啓発していく必要がある。